



# かけはし

## 「オアシス運動」

オ・・・おはようございます  
 ア・・・ありがとうございます  
 シ・・・しつれいします  
 ス・・・すみません

本校では、『オアシス運動』に取り組んでいます。

朝、校門で出会う子どもたちは「おはようございます」と挨拶をしてくれます。

大きな声で言ってくれる子・恥ずかしそうにしながら目で挨拶をしてくれる子・・・

挨拶の表現の仕方は違いますが、少しずつ声に出し、目を合わせながら挨拶をしてくれる子が増えてきています。でも、何かをしてもらったとき、「ありがとう」の声が聞こえないと、さびしく感じます。

「ありがとう」の声が聞こえると心が和みます。

人と人との交わりの中で「オアシス」は当たり前のように感じますが、職員室に入る時、「おじゃまします」と大きな声で入室してくる子の声を聞くと新鮮に感じます。当たり前のことだけれど身につけていくことは簡単ではありません。

毎日の積み重ねだと思います。「オアシス」が自然な形で身に付けていけるようにご家庭でもご協力をお願いします。

### あいさつ

「おはよう」というと目がさめる  
 「いただきます」というとおなかがよく  
 「いってきます」というとげんきになる  
 「ありがとう」というときもちがいい  
 「おやすみなさい」というといいゆめみられる  
 あいさつってうれしいな

(大人の表現術—ある小学生の詩より—)

## 心豊かに、ことば豊かに

～一人ひとりが輝く、子どもの育成をめざして～

かけはし1号でお知らせしましたが、五條小学校では「生きる力」の理念を継承し、「知・確かな学力をつける」「徳・豊かな心を育てる」「体・心身ともに健康な生活」の調和のとれた人間性豊かで心身共にたくましい児童の育成を目指して、今年も日々取組を進めています。

昨年度は、子どもたちが自主的に活動する場面やグループ学習を多く取り入れた授業を通して、お互いの関わり合いを深め、高め合える学級づくりに取り組みました。けれども、社会体験・生活体験の不足からくる人を思いやる心や規範意識など心の活力が弱っている子の姿が見られるなど、まだまだ取組は十分とは言えません。

そこで、今年は

- ① オアシス運動の推進・深化・充実
- ② 道徳教育の推進と道徳の時間の充実
- ③ 基礎学力の向上・家庭学習の充実
- ④ 特別活動・縦割り活動等子どもの自主的な活動の推進
- ⑤ 家庭・地域との連携

以上のことを目指して、日々指導を進めていきたいと考えています。

### すこやかパワー

体や命を大切にしようとする力



六年生の「すこやかパワー」を紹介합니다

## 修学旅行

○新大阪から新幹線に乗ってほっとしました。お母さんが朝早くから作ってくれたお弁当を食べました。お母さんの愛情がこもっていておいしかったです。おやつも食べました。みんなとUNOやトランプを楽しんでいるうちに、あっという間に広島に着きました。原爆ドームまで路面電車に乗りました。初めてだったのですごくうれしかったです。原爆ドームを見るとすごく迫力があり心に焼きつきました。(すごいことになっているなあ。)と思いました。原爆の像からは、平和への思いが伝わってきたような気がしました。ぼくたちの集会後、側にいたおじさんが「すばらしい。」と言って拍手をしてくれたのでうれしくおもいました。宮島では、1時間でお土産をいっぱい買えました。めっちゃ良いホテルに泊まれて、夕ご飯も減茶減茶おいしかったです。6年生のみんなと一生の思い出となりました。

○広島に行っていっぱい教えられました。戦争の恐ろしさ、平和の尊さ、今生きているうれしさ。いっぱい教えられました。最初に見た原爆ドームは、ぼろぼろで建っているのがふしぎなくらいでした。たった一発の小さな原子爆弾で広い範囲を無茶苦茶にし人の命を約27万も奪いました。「なんでそんなん落とすんだ。」と思いました。資料館では、秋山さんとの約束通り10秒間見ていたけれど、だんだん悲惨でむごく目をつむってしまいました。でもきっちり見ていきました。フィールドワークのことを忘れていたので、資料館から急いで出ました。1時間45分しかなかったのもっともって調べて学びたかったです。でも、その1時間45分をむだにせずこれからもいろいろ学びたいです。そして、次につなげていきたいです。

○修学旅行の一日目、出発式の時からワクワクしていました。新大阪に行くまでのバスの中では、近くに座っている友達とトランプをしました。ワイワイ楽しんでいるとあっという間に新大阪に着きました。新幹線の「のぞみ号」はとても速くて格好良かったです。広島へ到着し、原爆の子の像の前で誓いの言葉を言う時、すごく緊張しました。言い始めると頭の中が真っ白になって、次の言葉が出てきませんでした。でも、一緒に誓いの言葉を言う友達が、横から私に小さな声で言ってくれました。私はすごく感謝しました。

資料館で、サダ子さんが亡くなる直前まで折り続けた折り紙の一部が展示されていました。すごく小さくて一つ一つがものすごくきれいできっちり折れていました。生きることをあきらめず、希望を持ち続けたから折れたのだと思います。私もこれから改めて一つ一つの行動を見直し、一分一秒を精いっぱい生きていくことを誓います。

○宮島では鹿がいっぱいいました。人に慣れているせいか、近づいても逃げようとしませんでした。次にお買い物に行きました。買うものをある程度決めていたのであわてることなく買えました。旅館に着くと、すごく立派でビックリしました。館内はきれいで、食事はおいしくて、お風呂は広くて、いいところばかりでした。厳島神社の大鳥居は屋根の修理でちゃんと見れませんでした。逆に珍しいので「まあいいかなあ〜」と思えました。モモちゃんで食べた広島焼きは大きいしおいしかったです。広島も宮島もとても素敵で勉強になりました。



広島への修学旅行は、楽しさだけでなく、真剣に平和や命の大切さについて学んできたことがよくわかりました。学んだことを忘れずに、これからも心や体を大切に成長していつくれることを願っています。